

みささ魅力発見バスツアー アンケート結果

開催日及び参加者数（学生）

- ・ 第1回 令和5年5月21日（日） 8名
- ・ 第2回 令和5年6月17日（土） 6名
- ・ 第3回 令和5年7月2日（日） 9名 延べ23名参加

ツアー参加の動機（複数回答）	回答数 45	割合
三朝町の日本遺産に興味があったから	10	22.2%
三朝町で様々な活動してみたいと思ったから	7	15.6%
三朝町に興味があったから	7	15.6%
友人等から誘われたから	7	15.6%
三朝町に限らず、大学周辺の市町をもっと知りたいと思ったから	6	13.3%
グローバルセンターに紹介されたから	5	11.1%
三徳山に登りたいと思っていたから	1	2.2%
山に登りたかったから	1	2.2%
投入堂に登れるから	1	2.2%

三朝町の認知度	回答数 21	割合
よく知っており、行ったことがある	3	14.3%
詳しく知らないが、行ったことがある	12	57.1%
町名は知っているが、詳しくは知らない	5	23.8%
全く知らなかった	1	4.8%

三朝町の日本遺産（三徳山・三朝温泉）の認知度	回答数 21	割合
知っていた	16	76.2%
知らなかった	5	23.8%

ツアーの満足度	回答数 21	割合
楽しく参加できた	20	95.2%
話の内容が難しいところがちょこちょこあった。	1	4.8%

【理由（抜粋）】

話の内容がコアな人向けのところがあり、置いていかれる感じがある時もあった。王道コースのみであった為、知る人ぞ知る場所とかをまわってみたいと思った。

ツアー全体を通して、見聞を広げることができ、有意義な時間を過ごすことができた。三朝温泉や三徳山のことを深く知らなかったため、今回の講義や街歩きを通して知ることができた。

三徳山御幸行列のボランティアに参加させてもらった際に、三朝町は自然豊かで癒される雰囲気だったのが印象的で、今回もっと三朝町について知ってみたいと思い参加した。

今回のツアーに参加しなかったら全然知らなかったことばかりで、新たな視点を持つことが出来た。

温泉街を日本遺産ガイドさんに細かく案内してもらったり、バイオリン美術館で演奏を聞かせてもらったりと、とても充実した楽しい休日になったと同時に、地域を知る事について考える良い機会となった。

ただ楽しいだけでなく、充実したツアーだった。職員の方をはじめ専門家の方々の「熱意」や「三朝」に対する想いが伝わり、また発見や課題と向き合うことができた。

三徳山登山について、登山ガイドの方の詳しい説明を聞き、友人たちと一緒に三徳山に対する知識や体験をすることができた。

（三徳山登山は）初めての経験で大変だったが、参加者みんなで鼓舞し合い楽しく登ることが出来た。

三徳山登山は道が険しくて大変だったが、登りきったあとの投入堂が感動的だった。また、道中もみんなが掛け念仏を唱えながら登ったことで仲が深まりとても楽しかった。

「治山活動、定期清掃」に関わることの大切さや意義、地域のコミュニティを実感できた。

実際に行かないと分からないことを学べた。

ガイドさんや職員さんから様々な話を聞くことができた。

三朝町におけるボランティア活動やイベント企画等の参加意向	回答数	割合
	21	
参加したい	15	71.4%
分からない	6	28.6%

三朝町でどのような活動をしてみたいか	回答数	割合
	59	
様々な行事のスタッフ	12	20.3%
日本遺産（三徳山・三朝温泉）に関する取り組み	10	16.9%
地域住民と一緒にを行うボランティア活動	9	15.3%
子どもたちを対象とした事業の参加	8	13.6%
野外活動	8	13.6%
イベント等の企画・運営	7	11.9%
防災に関する取り組み	4	6.8%
観光関係の取り組み	1	1.7%

ツアーに参加した感想、三朝町の印象等（自由記載）

昔ながらのお店だけではなくカフェのような新しいお店もあることを初めて知った。

私は、大学で観光に関することを学んでいるため、三朝町の観光について学んだことを今後の授業にも活かしていきたい。

三朝町は健康的で魅力的な町であるという印象を受けた。三朝温泉の六感治癒や三徳山の六根清浄、そして豊かな自然は、健康になれるパワースポットである。食事も地産地消で美味しかった。家で神倉大豆の納豆を食べたが、粒が他のものに比べてふっくらしていてとても美味しかった。

三朝町には健康的なスポットや食があると感じたので多くの人に知ってもらいたい。

三朝町が国内だけでなく海外の方からも愛される町だという理由が分かった。地域の方がとても地元を愛されている様子が表情や語りから見て取れた。

三徳山には日本として誇るべきものが沢山詰まっています、お話を聞いていてとても学びになり、更なる興味へと繋がった。

バイオリン美術館の存在は知っていたが、実際に行ってみると非常に面白くこんなにも美しいバイオリンの音色を聞くことが出来ると思わず、感動した。知らない若者も沢山いると思うので、個人的にもっとPRしていきたいと思った。

三朝町はとてもいい町であると感じたので、大学生、看護学生である私たちにできることを考え、行動に移せるようにしていきたいと思うきっかけとなる、非常に良い機会だった。

街の人がすごく暖かかった印象が強い。また、和の中に洋の文化が溶け込んでいるのが、とても楽しいし、可愛いと思った。

投入堂がまだ未完成で朽ちていかなないように建設途中で止まっていることや三徳山に2つも1000年以上前の木でできた建築物があること、第二次世界大戦で唯一三徳山の鐘だけ回収されなかったことなど三徳山について深く知ることができた。

私たち学生の教育や、地域活性のために協力、同行して下さった方々の意識の高さ、コミュニケーションの能力などを目の当たりにでき、それらを学んだ。

投入堂や古くからの建物や鐘一つ一つに歴史があり話を聞いていて面白かった。みんなで協力して、投入堂まで登った後に見た景色は最高。

三徳山清掃ボランティアについて、地域の方が多く参加されていたのもっと多くの人に三徳山を守る活動に参加して貰えたらいいなと思った。

特に印象に残ったことは鳥取県中部地震の時、三徳山内の建物が壊れなかったと知ったこと。そんな三徳山を守る活動に参加できて良かった。

鳥取県中部地区内でボランティア等の地域活動に参加することについて（自由記載）

鳥取がより良くなれば良いと思う。

普段なら関わらない人たちと、様々な経験をすることができ楽しいと思う。

ボランティアを通じた地域活動は非常に重要と考える。私たちは地域社会に属しており、共生、共同（協働）しなければ生活していけない。そのために必要となる「自分に出来ること」や、「地域に必要なこと（もの）」を確実に捉えることが出来るからである。

鳥取県中部をたくさん知って、好きになれる機会だと思う。

行ける限り参加したい。

ボランティアに参加することで地域の現状を知ることができる。

様々な地域の方と関わることは楽しいので、日程があれば、ぜひ参加したい。